

平成 19 年 10 月 23 日

各 位

会 社 名 メディカル・ケア・サービス株式会社  
代表者の役職氏名 代表取締役社長 山中 一範  
(コード番号 2494 名古屋証券取引所セントレックス市場)  
問 合 せ 先 取締役管理本部長 石塚 明  
T E L (048) 651-6700

(訂正・数値データ訂正あり) 平成 19 年 8 月期 決算短信の一部訂正について

平成 19 年 10 月 15 日に開示いたしました「平成 19 年 8 月期 決算短信」の一部に訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおり訂正いたします。訂正箇所には    線を付して表示しております。

記

(1 ページ)

1. 平成 19 年 8 月期の連結業績 (平成 18 年 9 月 1 日～平成 19 年 8 月 31 日)
- (2) 連結財政状態

【訂正前】

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり 純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19 年 8 月期	2,984	856	27.0	<u>59,897</u>	<u>92</u>
18 年 8 月期	2,765	1,040	35.1	67,948	24

【訂正後】

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり 純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19 年 8 月期	2,984	856	27.0	<u>56,317</u>	<u>51</u>
18 年 8 月期	2,765	1,040	35.1	67,948	24

(1 ページ)

3. 平成 20 年 8 月期の連結業績予想 (平成 19 年 9 月 1 日～平成 20 年 8 月 31 日)

【訂正前】

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	4,200	<u>20.3</u>	130	<u>304.5</u>	80	—	<u>5,594</u>	<u>40</u>
通期	9,000	<u>14.8</u>	400	—	250	—	17,482	52

【訂正後】

	売上高		<u>営業利益</u>		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	4,200	<u>14.8</u>	<u>150</u>	—	130	—	80	—	<u>5,594</u>	<u>41</u>
通期	9,000	<u>20.3</u>	<u>450</u>	<u>356.1</u>	400	<u>304.5</u>	250	—	17,482	52

(2 ページ)

2. 平成 20 年 8 月期の個別業績予想 (平成 19 年 9 月 1 日～平成 20 年 8 月 31 日)

【訂正前】

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	2,000	13.9	50	—	35	—	2,447	55
通期	4,200	19.9	180	—	150	—	10,489	51

【訂正後】

	売上高		<u>営業利益</u>		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	2,000	13.9	<u>80</u>	—	50	—	35	—	2,447	55
通期	4,200	19.9	<u>240</u>	—	180	—	150	—	10,489	51

(3 ページ)

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

【訂正前】

当連結会計年度（平成 18 年 9 月 1 日～平成 19 年 8 月 31 日）・・・

この結果、前年比でグループホーム 14 棟増の 86 棟、デイサービス 3 箇所増の 4 箇所増  
居宅支援事業所 2 箇所増の 4 箇所、新たにショートステイ 1 箇所及び昨年度開設の特定  
施設 1 棟の運営を行うこととなり、業容は拡大し、売上高 7,480,862 千円（前連結会計年  
度比 37.2%増）、営業利益 98,669 千円（前連結会計年度比 62.9%減）、経常利益 98,879  
千円（前連結会計年度比 61.0%減）、当期純損失 144,671 千円（前連結会計年度当期純利  
益 185,514 千円）となりました。

【訂正後】

当連結会計年度（平成 18 年 9 月 1 日～平成 19 年 8 月 31 日）・・・

この結果、前年比でグループホーム 14 棟増の 86 棟、デイサービス 3 箇所増の 4 箇所増  
居宅支援事業所 2 箇所増の 4 箇所、新たにショートステイ 1 箇所及び昨年度開設の特定  
施設 1 棟の運営を行うこととなり、業容は拡大し、売上高 7,480,862 千円（前連結会計  
年度比 37.2%増）、営業利益 98,669 千円（前連結会計年度比 62.9%減）、経常利益 98,879  
千円（前連結会計年度比 61.0%減）、当期純損失 144,671 千円（前連結会計年度当期純利  
益 185,514 千円）となりました。

(6 ページ)

3. 経営方針

(4) 会社の対処すべき課題

②サービスの拠点の拡大

【訂正前】

当社の主たる事業であるグループホーム事業は各地域の行政に指定介護事業者の指定  
を受ける必要があり、市町村で策定される介護保険事業計画によって新規開設に影響があ  
る場合があります。当社においては、全国で展開している既存事業所を通じて、地域の行  
政の動向、立地に関する情報の収集を積極的におこない、地位企業性の意向に沿った形で  
サービス拠点の拡大をはかっていきます。さらに地域住民との交流を活発に行い、地域に  
おける「愛の家グループホーム」のブランド力を向上させることにより、他社との差別化  
をはかっていきます。

【訂正後】

当社の主たる事業であるグループホーム事業は各地域の行政に指定介護事業者の指定  
を受ける必要があり、市町村で策定される介護保険事業計画によって新規開設に影響があ  
る場合があります。当社においては、全国で展開している既存事業所を通じて、地域の行  
政の動向、立地に関する情報の収集を積極的におこない、地域行政の意向に沿った形でサ  
ービス拠点の拡大をはかっていきます。さらに地域住民との交流を活発に行い、地域にお  
ける「愛の家グループホーム」のブランド力を向上させることにより、他社との差別化  
をはかっていきます。

(6 ページ)

3. 経営方針

(4) 会社の対処すべき課題

③新規サービスの展開

【訂正前】

平成 18 年 4 月の介護保険法の改正により・・・

当社はこうした新しい介護サービスの潮流をとらえ、グループホームで培った認知症介護のノウハウを生かし、利用者の多岐にわたるニーズにこたえるため、「アンサンブル」の名称で介護付有料老人ホーム（特定施設入居者生活介護）を前期より開設したほか、グループホームに併設する形で認知症対応型通所介護（認証デイサービス）を新規サービス事業として開始いたしました。

【訂正後】

平成 18 年 4 月の介護保険法の改正により・・・

当社はこうした新しい介護サービスの潮流をとらえ、グループホームで培った認知症介護のノウハウを生かし、利用者の多岐にわたるニーズにこたえるため、「アンサンブル」の名称で介護付有料老人ホーム（特定施設入居者生活介護）を前期より開設したほか、グループホームに併設する形で認知症対応型通所介護（認知症デイサービス）を新規サービス事業として開始いたしました。

(11 ページ)

4. 連結財務諸表

(2) 連結損益計算書

【訂正前】

区分	注記 番号	前連結会計年度 (自 平成 17 年 9 月 1 日 至 平成 18 年 8 月 31 日)		当連結会計年度 (自 平成 18 年 9 月 1 日 至 平成 19 年 8 月 31 日)		対前年比 増減 (千円)		
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)			
法人税等調整額		31,635	69,489	1.3	△10,805	59,184	0.8	△10,305
少数株主利益			16,957	0.3		430	0.0	<u>16,526</u>
当期純利益又は当 期純損失 (△)			185,514	3.4		△144,671	△1.9	△330,186

【訂正後】

区分	注記 番号	前連結会計年度 (自 平成 17 年 9 月 1 日 至 平成 18 年 8 月 31 日)		当連結会計年度 (自 平成 18 年 9 月 1 日 至 平成 19 年 8 月 31 日)		対前年比 増減 (千円)		
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)			
法人税等調整額		31,635	69,489	1.3	△10,805	59,184	0.8	△10,305
少数株主利益			16,957	0.3		430	0.0	<u>△16,526</u>
当期純利益又は当 期純損失 (△)			185,514	3.4		△144,671	△1.9	△330,186

(35 ページ)

注記事項

(1 株当たり情報)

【訂正前】

前連結会計年度 (自 平成 17 年 9 月 1 日 至 平成 18 年 8 月 31 日)		当連結会計年度 (自 平成 18 年 9 月 1 日 至 平成 19 年 8 月 31 日)	
1 株当たり純資産額	67,948.24 円	1 株当たり純資産額	<u>59,897.92 円</u>
1 株当たり当期純利益金額	14,447.03 円	1 株当たり当期純利益金額	△10,116.92 円
潜在株式調整後 1 株当たり 当期純利益金額	14,405.52 円	なお、潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益額に ついては、潜在株式は存在するものの、1 株当たり 当期純損失であるため記載しておりません。	

【訂正後】

前連結会計年度 (自 平成 17 年 9 月 1 日 至 平成 18 年 8 月 31 日)		当連結会計年度 (自 平成 18 年 9 月 1 日 至 平成 19 年 8 月 31 日)	
1 株当たり純資産額	67,948.24 円	1 株当たり純資産額	<u>56,317.51 円</u>
1 株当たり当期純利益金額	14,447.03 円	1 株当たり当期純利益金額	△10,116.92 円
潜在株式調整後 1 株当たり 当期純利益金額	14,405.52 円	なお、潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益額に ついては、潜在株式は存在するものの、1 株当たり 当期純損失であるため記載しておりません。	

(48 ページ)

注記事項

(貸借対照表関係)

【訂正前】

前事業年度 (平成 18 年 8 月 31 日)	当事業年度 (平成 19 年 8 月 31 日)
※ 1 (関係会社に対する資産及び負債) 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、つぎのとおりであります。 売掛金 105,294 千円 立替金 358,090 千円	※ 1 (関係会社に対する資産及び負債) 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、つぎのとおりであります。 売掛金 68,841 千円 立替金 <u>440,338 千円</u> 未払金 1,409 千円

【訂正後】

前事業年度 (平成 18 年 8 月 31 日)	当事業年度 (平成 19 年 8 月 31 日)
※ 1 (関係会社に対する資産及び負債) 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、つぎのとおりであります。 売掛金 105,294 千円 立替金 358,090 千円	※ 1 (関係会社に対する資産及び負債) 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、つぎのとおりであります。 売掛金 68,841 千円 立替金 <u>440,671 千円</u> 未払金 1,409 千円

以 上